

(参考様式4)

事業所名 グループホーム和みの家

目標達成計画

作成日: 令和 6年 3月 30日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	コロナ禍以降、地域との交流が減ってしまった。	地域の中の事業所として近隣の方々に知ってもらい、認知症についての理解を広める。	・認知症カフェの再開 ・地域の行事に参加	6ヶ月
2	36	コロナ禍以降、買物やドライブなどの外出は制限され、利用者からの外出のニーズが沈んでしまった。	「行きたい。」という潜在的ニーズをキャッチして外出支援していく。	墓参りや衣類の買物などは家族の協力を得て実施していく。日用品の買い出しに利用者も同行できるように支援していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。